

さかのぼること1995年。日本国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門で相曽さんを聴いたとき、音楽はすでに高みに在り、コンクールではなくコンサートを聴いている感じだった。以来、注目していた相曽さんを度々聴いては頷く常。知的で温かく、時に節回しにウィットがあり、まだまだチャレンジものぞく頼もしさ。今回のパートナー（ピアニスト）は濱倫子さん。彼女もまた知的で、醸し出すセンスには得難いものがある。室内楽奏者としても長けていて、近年増した深みは絶品。これぞ国際派である名手ふたりの選曲が、またニクい！ 両氏の美点もさることながら、デュオでの素敵な化学反応は楽しみだ。

これは絶対、聴くべし！

上田 弘子（音楽ジャーナリスト）



相曽 賢一朗 Ken'ichiro Aiso

（ヴァイオリン、ヴィオラ）

東京藝術大学より英国王立音楽院へ留学、同音楽院首席卒業。長年ロンドンを拠点にしてソロ、室内楽、オーケストラ、教育で多彩な活動を繰り広げる。

“知性、鋭敏な様式感、説得力のある音楽性に溢れ”（指揮者 Sir John Eliot Gardiner）、“格調高い、品格のある音楽。まるで、戦前の巨匠の演奏を聞いているような。”（モーストリー・クラシック誌）などと評される。

演奏活動は欧米諸国、中央アジアにまで及び、日本では1997年より毎秋、個性的なプログラムによるリサイタル・シリーズを行っている。

ロン・ティボー国際コンクール、日本国際音楽コンクール入賞。英国音楽界への貢献に対してアソシエイト称号を授与される。その後は英国王立音楽院とバーミンガム音楽院で後進の指導に当たる。また近年は各国の音楽祭に定期的に招待され、演奏、講習を行っている。

エイジ・オブ・エンライトメント管、レヴォリュショネ・エ・ロマンティック管他、イギリスを代表する時代楽器オーケストラで活躍、同オーケストラによるCDや放送録音に多数参加するほか、スコットランド室内管、ロンドン・フィル、ハレ管に首席奏者として招かれている。両陛下の御前演奏の栄に浴する。

クラシックの枠を超えた活動として中村明一（尺八）、金森江仙（書家）とのコラボの他、小学生との創作コンサートや、世界各国で障害を持つ子どもたちの施設や病院での音楽による癒しの活動も積極的に行っている。

2015年よりアメリカ、ロサンゼルス・ローヨラ・マリーモント大学とラ・シエラ大学で教鞭をとる。



濱 倫子 Rinko Hama

（ピアノ）

その演奏は「見事に浮遊する歌心」「魅了させずにはいられないその深さ、そして信じられないほどの明晰さ」「濱倫子はピアノを弾くことができるだけではない。彼女はピアノを歌うことができるのである」など、ヨーロッパの各紙でも高い評価を受けている。

東京藝術大学を卒業後渡独、カールスルーエ音楽大学大学院、そしてデトモルト音楽大学演奏家国家試験課程を最優秀の成績を得て卒業。J.ミコー、杉本安子、中山靖子、湯口美和、S.シュパイデル、A.ウゴルスキらの各氏に師事。

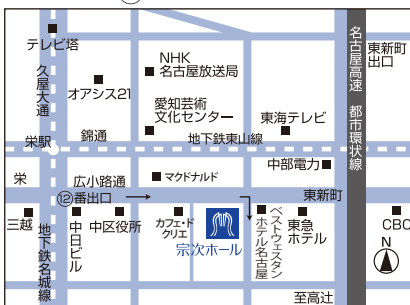
これまで、ポルト国際ピアノ・コンクール（ポルトガル）やエピナル国際ピアノ・コンクール（フランス）他の国際コンクールで入賞・優勝。ハノーファー・ショパン協会およびバーデン文化財団より奨学金を受ける。また、文化庁新進芸術家海外研修員として研鑽を積む。

ヨーロッパを中心とした各国でのソロリサイタル、室内楽、オーケストラとの共演、そして、シュヴェツィンゲン音楽祭やベートーヴェンフェスト・ボン、モーゼル音楽祭など数多くの音楽祭への参加など、活動は幅広い。

ラジオ、CD録音も多く、ラヴェル作品を収録したソロCDや、2005年の創立から10年間在籍・活動したベートーヴェン・トリオ・ボンでの録音はいずれも高い評価を受けている。

北西ドイツ・フィル、ヴェルテンブルク・フィル、ライン・フィル州立管弦楽団、ピルゼン放送交響楽団ほかのオーケストラと共演。室内楽においても多くの演奏家からパートナーとして信頼を得て共演を重ねている。

■交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間：10:00～18:00
年中無休（年末年始、施設メンテナンス日を除く）

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール（052-265-1715）までお問合せ下さい。